

市会報告

平成28年第1回定例会市会が開かれ、平成28年度神戸市当初予算案及び関連議案が審議されました。本会議において、安達和彦議員（須磨区）、山口由美議員（西区）、吉田健吾議員（灘区）が自由民主党神戸市会議員団を代表し、市長及び関係当局に質疑を行ないました。また、むらの誠一議員（須磨区）が総括質疑を行ないました。それぞれの質問項目は下記の通りです。



代表質問

須磨区選出
安達和彦
議員
2月25日 抜粋

- 敬老祝い金について
- 観光施策について
- 地元中小企業の成長分野への参入促進について
- 神戸空港について
- 人口減少対策について



代表質問

西区選出
山口由美
議員
2月25日 抜粋

- 労働力の確保について
- 医療産業都市について
- 重症心身障害児者施策について
- 子どもの学力向上について



総括質疑

須磨区選出
むらの誠一
議員
3月14日 抜粋

- 空港島のにぎわいづくりについて
- 市営住宅の空き部屋活用について
- 外国人学校助成について
- 神戸創生の実現に向けた予算編成について
- 事務事業の見直しのさらなる推進について

他

意見表明（抜粋）

平成28年度神戸市各会計予算案について、要望を付して承認しました。

平成28年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計59議案について、以下の理由により、要望22件を付して承認します。

理由

平成28年度予算案は、すべての世代が活躍できるまちづくりを目指して策定された「神戸2020ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開するものとなっています。これは、本市の課題である人口減少を克服するための子育て・教育環境の充実に重点をおきつつ、神戸経済の活性化のための雇用の創出や、福祉・医療・防災などの充実、都心再整備や神戸らしい都市景観の創出などまちの魅力や環境への取り組みが計上されているものであり評価します。

また、行財政改革についても、平成26年度決算では4年連続で財源対策に依ることなく実質収支の黒字を確保するとともに市債残高の削減などにより財政健全化指標は政令指定都市の中位の水準に改善したことなどを評価します。

一方で、少子超高齢化の進展に伴う扶助費を含む社会保障費の増大や、個人市民税・法人市民税の伸び率が政令指定都市中で最低など、税収構造は脆弱であることから、「神戸市行財政改革2020」の目標の達成に向けて引き続き全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築していくことを期待し、平成28年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

子育てがしやすく、安心して暮らせる街へ。

神戸市会議員 吉田健吾事務所
〒657-0051 神戸市灘区八幡町2-8-7-4F TEL078-846-0233 FAX078-846-0234 阪急「六甲駅」南へ徒歩約3分

灘区からGo!
吉田健吾
ホームページ
yoshidakengo.jp



神戸市政報告

編集・発行：自由民主党神戸市会議員団 〒657-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846



神戸市会議員
灘区

吉田健吾
よし だ けん ぞ

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

- 昭和57年5月26日神戸市灘区生まれ●都幼稚園～灘小学校～鷹匠中学校～神戸高校～神戸大学発達科学部（在学中は野球部で活躍）～日本生命保険相互会社～家業である株式会社ユーアイ入社～盛山正仁衆議院議員の秘書として、主に国会で政治の現場を勉強する。
- 平成27年4月神戸市会議員選挙初当選●家族/妻・長男●所属団体/都賀財産区管理会、都賀だんじり保存会、神戸楽生会、灘納税協会青年部会、神戸青年会議所

平成28年度
神戸市
予算案



全会計 輝ける未来創造都市の実現に向けて
1兆7,721億900万円
（一般会計 7,273億4,200万円）
（特別会計・企業会計 1兆447億6,700万円）

一般会計歳出の内訳を
市民一人あたりにすると**47万円**になります。

福祉の充実に 20.4万円 	教育・文化の振興に 5.0万円 	環境・衛生の向上に 3.9万円
産業の振興に 1.5万円 	住宅・まちづくりに 2.5万円 	道路・公園に 2.0万円
消防・救急に 1.2万円 	市会・区役所・市役所の 行政の運営などに 4.2万円 	市債の返済に 6.1万円 市債

EVENT INFORMATION

なだ桜まつり 第23回
4月2日(土)
10:00~15:00
都賀川公園・灘区民ホール
模擬店や地域の皆さんによるダンスや太鼓など、イベントが盛りだくさんです。
駐車場はありません。小雨決行、荒天中止

漢のぞんじり祭り
5.8日 正午～午後4時
今年も「灘のだんじり祭り」開催!!
上野、五毛、八幡、篠原、都賀地区のだんじりが隊列を組み、灘のまちを巡行します。
雨天の場合は、5月22日(日)に延期。

ごあいさつ

MESSAGE

萌芽の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素よりご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年第1回定例会市会が開催され、平成28年度予算案に対する審議がされました。昨年の一般質問に続き、今回は初めて代表質問をすることができました。また、予算特別委員会の局別審査では保健福祉局と交通局への質疑もいたしました。本紙中面にて詳細をご報告いたしますので、是非ご一読をお願い致します。

これからも皆様の声をお伺いし、市政に反映させられるよう精一杯邁進して参る所存です。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

神戸市会議員 吉田健吾

市バス新路線のご案内

神戸市営バス新路線
106系統の予定ダイヤ

■六甲ケーブル下行き
JR六甲道バス停
09:20 10:20 11:20
12:20 14:25 15:25
16:25

■六甲ケーブル下行き
阪急六甲バス停
09:25 10:25 11:25
12:25 14:30 15:30
16:30

■JR六甲道行き
高羽小学校バス停
09:58 10:58 11:58
12:58 15:03 16:03
17:03

平日、土曜、日祝
すべて同じダイヤです。





平成28年2月25日

議事録抜粋

平成28年第1回定例市会2月議会 本会議において代表質問を行いました。

自由民主党神戸市会議員団 **吉田健吾**

1 2020ビジョンについて

■質問/吉田健吾

2020ビジョンでは、ポスト震災20年の神戸のまちづくりとして、人口減少社会の克服をめざし、若者に選ばれるまち、そして誰もが活躍するまちをテーマに掲げている。**なぜこのたび「若者」にフォーカスをあてたのか**、その背景には市長のどのような思いがあるのか。

■答弁/久元市長

将来にわたって持続的な財政運営を可能にするためには、若い世代から所得が生み出され、そこから得られた財源が、高齢者福祉を含む**社会保障の財源**として**確保**するという**好循環**を生みだしていくことが求められる。本市が「**若者に選ばれるまち**」となるよう、神戸2020ビジョンに盛り込まれた施策を着実にかつ積極的に実施していきたい。

2 民泊の活用について

(1)民泊の活用による観光振興について

■質問/吉田健吾

神戸を拠点とした広域観光や有名な観光地以外のいわゆるディープな観光ツアーなど、**長期滞在につながる観光振興**が重要と考える。そこで、長期滞在の手段のひとつとして民泊を効果的に活用することで、神戸経済を活性化させる滞在型観光の起爆剤にすべきと考えるがどうか。

■答弁/久元市長

国においては、旅館業法の適切な関与を行いながら、簡易宿所の面積基準を緩和することで民泊を法の下で実施することとするため、パブリックコメントを実施して、4月からは旅館業法施行令の改正を予定している。本市としては、国の動きなどに対し、情報収集を進めながら、適切に対応ができるように取り組んでまいりたい。

(2)違法な民泊の取締りについて

■質問/吉田健吾

外国人観光客増も見据え、民泊の規制緩和が進む一方で、違法営業を繰り返し、トラブルに発展するケースもあると聞く。市として責任を持って**違法営業の取締りや防止策の強化**に積極的に取り組むべきと考えるがどうか。

■答弁/久元市長

現時点では、当面は旅館業法に基づき適切な監視指導を行うとともに、国の動向も見極めながらその他の課題も含め関係部局で連携して対応を検討してまいりたい。

3 スポーツ振興について

■質問/吉田健吾

市民からは身近にスポーツを楽しむことができるスポーツ施設の更なる充実を求める声も聞く。全ての市民が日常的にスポーツに親しむことができるよう、**スポーツ施設の充実**に向けて取り組むべきと考えるがどうか。

■答弁/岡口副市長

空港島の賑わいづくりについては、従来より重要なテーマとして様々なイベントの誘致にも取り組んでいる。現在、一部**芝生での広場整備**を進めている。今後はより多くの市民の皆様がこの広場をスポーツにご利用いただけるよう提供していきたいと考えている。

■要望/吉田健吾

HAT神戸、「敏馬の浜」と昔呼ばれていたところだが、日本のボート競技発祥の地と言われることも多い。**ボート競技場**を造る取り組みに前向きに協力してほしい。

4 今後の道路整備のあり方について

■質問/吉田健吾

高齢者の増加や電動自転車、コミュニティバスの通行など道路の利用者や利用形態も変わりつつある。狭い道路に多様な交通手段が混在するケースも出てきており、**地域の事情に応じたきめ細かな道路整備**が必要と考えるが、今後どのように対応して道路整備を進めていくのか。

■答弁/鳥居副市長

みちづくり計画の柱の一つとして、「道路のリデザイン」に取り組みたいと考えている。これは市民のニーズや地域課題に対応し、現在ある道路空間の使い方を変えていこう、道路空間の再配分を行おうというものである。地域の特性や利用形態に応じたきめ細やかな道路づくりを進めていきたい。

■要望/吉田健吾

観音寺川と平行している道路は幅員も狭く危険である。**歩道整備を工夫**してほしい。

5 中学校給食について

■質問/吉田健吾

「中学校給食の検証・検討に関する有識者会議」において、今回の異物混入事案や衛生管理指導、情報公開のありかた、給食再開に向けた事業者選定方法などについて、検証・検討を行っているところだが、**デリバリー方式の見直しも含め、ゼロベースで議論すべき**と考えるが、見解を伺いたい。

■答弁/雪村教育長

早期に中学校給食の再開を図るため、現行方式について課題を検証し、改善方策を検討した上で、着実に実践していく必要があると考えている。会議の意見を踏まえて、十分に検討した上で、できるだけ**早く給食再開に取り組んでいきたい**。

平成28年3月3日

議事録抜粋

予算特別委員会において 保健福祉局に対し 局別審査を行いました。



1 旅館業法に基づく指導について

■質問/吉田健吾

旅館業法施行令改正のパブリックコメントが行われている状況の中、今後、国から詳細な取り扱いが示されるとしても、**保健福祉局として指導すべき範囲が広がる**ことが予想される。今後どのように対応しようとしているのか、あらためて局長の見解を伺いたい。

■答弁/森川生活衛生担当部長

現在は情報収集や共有に努めているが、許可をすることになるとしても、トラブルが発生しないよう、関係部局との連携を深め、対応を検討しているところである。

2 健康寿命の延伸について

■質問/吉田健吾

健康寿命の延伸をめざし、来年度予算案においてはお達者健診・認知症対策などが盛り込まれているが、
●健診の結果を受けてどうすればよいのか
●認知症にならないためにはどうすればよいのか
について、**市民に広く分かりやすい形で働きかけていく**ことが重要だと考えている。介護予防や認知症予防などの今後の具体的な取り組みついて、局長の見解を伺いたい。

■答弁/三木保健福祉局長

第6期の介護保険事業計画において、**健康寿命を平成37年度までに2歳延伸する目標**を立てている。今回、要介護リスクの早期発見と、高齢者のいわゆるアンチエイジングのための健診を国民健康保険事業の特定健診に付け加えて実施しようとしている。

3 生活保護の不正受給対策について

■質問/吉田健吾

平成28年度予算案において「**専任職員による不正受給対策**」が掲げられている。この専任職員による不正受給対策について、具体的にどのように取り組もうとしているのか、局長の見解を伺いたい。

■答弁/山本総務部長

不正受給の事実確認を行う職員を局の保護課に配置し、市民から区保護課に寄せられる通報などを参考に、不正受給が疑われる事案に対して必要な調査を行っていく。調査の方法については、ケースバイケースで適切に対応していきたい。



市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。

平成28年3月8日

議事録抜粋

予算特別委員会において 交通局に対し 局別審査を行いました。



1 新神戸駅連絡通路デザイン改修について

■質問/吉田健吾

地下鉄の新神戸駅連絡通路デザイン改修は、都心の将来像を表現する柱の一つである『心地良いデザイン』を具体化する、非常に重要な取り組みである。広く意見募集を行い、「山から海へ神戸らしさの展開」というコンセプトを決定し、取り組みを進めてきたということであるが、具体的にどのような「神戸らしさ」を展開されようとしているのか。

■答弁/吉田高速鉄道部長

新神戸駅から地下鉄へ向かう連絡通路が約130mあり、このルートを大きく3つに分けて、山手の異人館から市街地を通り、旧居留地、みなとへと続くイメージと重ね合わせてデザインを行った。神戸らしい魅力的なデザインとして、お客様をおもてなしの心でお迎えできるような施設づくりに努めていきたい。

■再質問/吉田健吾

神戸らしさを感じられるような、もしくは気分が高揚するような音あるいは音楽を流し、聴覚にも訴えかけていくべきだと考えるが、見解を伺いたい。

■答弁/吉田高速鉄道部長

船の汽笛や鳥のさえずりなど神戸の雰囲気を感じさせる効果音、環境音やジャズのリズムをBGMに流すなど、**聴覚に訴える方法も検討したい**。

2 地下鉄海岸線の乗客増対策について

■質問/吉田健吾

28年度予算において、地下鉄海岸線が47億円を超える多額の純損益を計上しており、先行きの不安を感じる。

地下鉄海岸線の乗客増に向けて、固定客を取り込む努力が一番重要であると考ええる。毎日使っていただける方がどれだけいるかが、一日の乗客数に大きく影響を与えると考える。例えば、駒ヶ林や苅藻から地下鉄海岸線ハーバーランド駅でJRに乗り継ぐと、**大阪まで40分**程度で着くことができる。実はポテンシャルの高い地域ではないか。

■答弁/佐藤局長

海岸線の乗客増には非常に大切な要素だと思う。市街地西部地域の活性化については、全市一丸となって取り組むこととしており、ご指摘の趣旨は十分に踏まえて、交通局も便利なことなどを市内不動産業者に働きかけたいと考えている。

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

神戸市会議員 灘区

吉田健吾

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。

神戸市会

検索

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができます場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。